



有限会社と一か SDGs宣言

- 当社は、「1.惜福 常に長期的な視点と謙虚な心で利用者並びにそのご家族とのお付き合いを続けます。
2.分福 愛情や夢のある介護を通じて利用者の皆様と共に喜びを分かち合い心豊かな生活を送ります。
3.植福 誠心誠意を込めて人材を育成し広く社会に良質な人材を送り出せるよう社会の福を植えることにより地域福祉に寄与します。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年4月21日

有限会社と一か

代表取締役 藤井 修二



重点項目(ターゲット2030)

安心安全な介護サービスの提供

利用者の皆さまが安心して心豊かな生活を送れるよう、社員の資質とサービス向上に努めます。真心をこめて寄り添い、皆さまの元気と笑顔のために、様々なサービスを提供してまいります。

【主な取り組み】

ワンストップサービスの実現、資格取得の推進、研修計画による研修実施、事故防止マニュアルの策定、専門スタッフの充実、近隣病院との医療提携



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つとして捉え、事業活動における環境負荷の低減に努めます。環境に配慮した経営に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

太陽光パネルの設置、ハイブリッド車の導入、照明のLED化、消耗品等の廃棄物削減への徹底



社員の幸せの追求

すべての社員の健康と安心安全に配慮するとともに、コミュニケーションの活性化に努めます。ともに働く社員の幸せを追求し、だれもが長く働ける職場づくりに取り組んでまいります。

【主な取り組み】

くるみんの認定、永年勤続者表彰制度、柔軟な勤務体制整備、有給休暇取得の推進、ハラスメント禁止を就業規則に明記、雇用条件改善への取り組み



地域社会との連携

地域に密着した企業として、ステークホルダーの皆さまとの対話を重視した事業活動に努めます。地域との連携を大切にし、地域に求められる企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

地域雇用、地元企業との優先的取引、地域と連携した消防訓練の実施、自治体との連携によるイベント実施や協賛



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。